



「冷たいけど楽しかった！」



2月18日(木)、朝起きると外は真っ白な雪の世界。今まで以上に雪が積もって子供たちは雪遊びをしました。担任のお外遊びの声かけを聞くとお友達からは歓声が上がりました。おもちゃの片付けや外へ行く準備をいつも以上に早くしていました。いざ外へ行くと子供たちの小さい手で一生懸命に雪を握って「いらっしやいませ～」と言っておまごとや「大きい雪だるまつくる！」と雪を転がしたりしている様子が見られとても微笑ましかったです。中には担任に向かって大はしゃぎで雪を投げってくる子も出てきて雪合戦が始まりました。

楽しい時間を過ごし、お部屋に入ると子供たちは思いっきり体を動かして「たのしかった～」「もっと遊びたかった！」という声が聞こえましたが顔を見ても、とても満足そうな表情をしていました。





『はじめてのおでかけランチ！！』



お出かけランチのことを子どもたちに話すと「どこに食べに行くの?」「バスに乗って行くの?」と興味津々になってたくさん質問してきました。今回のお出かけランチは各クラス混合で編成した年長さんありがとうの会の発表チームで給食と一緒に食べることを話すと「やったー!」と喜ぶ子もいれば「なんか緊張する」と言う子もいて、とても楽しみにしていた子どもたちでした。

いざお出かけランチの時間になると、お友達と一緒に給食の準備をしている時から、「このお箸ばくも持ってる!」「〇〇ちゃんも鬼滅好きなの?」と話したことのないお友達とも共通のものを持っていたり、好きなアニメが一緒だった事で会話が弾み、クラスの中は楽しそうな話し声と笑い声でいっぱいでした。

今回のお出かけランチで距離が縮まった事で、その後の年長さんありがとう会の練習では友達と一緒に声を掛け合いながら頑張る姿が見られたり、外遊びで一緒に手を繋いで遊んだりする姿も見られるようになりました。そして、話したことのないお友達と仲良くなれて、またひとつ子どもたちの思い出が増えたようです。





「年長さん、ありがとう。」



2月19日（金）に、「年長さんありがとう会」が行われました。年長児が幼稚園で過ごした3年間の中で踊ったおゆうぎやダンス、劇などを感謝の気持ちを込めて披露しました。子ども達は、この日に向けて学年混合の3チームに分かれ、練習に取り組んできました。普段なかなか関わることのできない他のクラスのお友達や先生と練習したり、給食を食べたりと、交流を深める良い機会となりました。本番のステージでは、笑顔で堂々と発表する姿が見られ、今までの経験が存分に活かされました。年長児の中には、子ども達の発表に感動して涙を流す場面もあり、大成功でした。